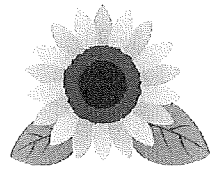


気になる旬の話題 みんなで学びませんか？

夏の 終わりの 学習会



青年期の育ちとキャリア教育～実践検討から～

主催：兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）

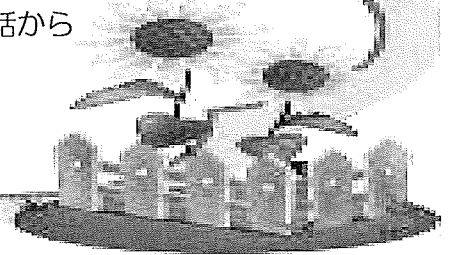
この夏、各校で「技能検定」が実施されます。「生徒が目標を持って頑張っている」「作業に真剣さがでてきた」など肯定的な感想も聞かれる一方で、「重度の生徒が置き去りにされている」「無用の押しつけで混乱をきたしている」という困惑の声も聞かれます。そもそも思春期・青年期の学校教育って何を大事にしたらいいのでしょうか。「キャリア教育」の授業実践の検討と、三木裕和先生のお話からみんなで考え、学びましょう。たくさんのご参加をお待ちしています。

講師紹介

三木裕和先生

鳥取大学教授 元兵庫県内の特別支援学校教諭

暖かい眼差しの子ども理解とするどい分析で発達を楽しく語ることにかけては右に出る者はいない。小学部の先生も先を見据えて学びましょう。



日時：2017年9月3日（日）午後1時～4時半

場所：兵庫県高等学校教職員組合（高教組）会館

神戸市中央区北長狭通5丁目2-10

078-341-6745

地下鉄県庁前駅西出口を出て南へ徒歩1分 JR元町駅から北へ徒歩5分 県警本部の裏

内容 一部：キャリア教育授業実践発表とパネルディスカッション

二部：三木裕和先生講演

「思春期・青年期の発達と学び」

その他：参加費無料 だれでも参加できます

申し込み：裏面をFAX、もしくはメールに必要事項を書いて送信

参加を申し込みます FAX送信 078-351-3185

名前 (所属)	()
連絡先 携帯電話 アドレスなど	

メールの方はこの内容を以下のアドレスに送信してください。

honbu@hyogo-kokyoso.com

問い合わせは高教組まで
078-341-6745
HPもご参照ください

*2018年1月6～8日に奈良で開かれる「全国障害児学級・学校学習交流集会」のてんこ盛り講座「キャリア教育」でも、兵庫から問題提起し、全国の仲間と意見交換する予定です。そちらもご予定ください。
詳細はまた後日お知らせします。